

碎石の地盤改良

エコジオ工法

建築技術性能証明(GBRC第09-31号)

未来のために、今使う。

未来の子どもたちにきれいな地球を残すため、
今使いたい、環境にやさしい地盤改良技術です。

環境賞



第49回 環境賞
優秀賞 受賞

【団体名】
株式会社尾鍋組
国立大学法人三重大学
株式会社三重ティーエルオー



地球環境にやさしい

エコジオ工法は、自然素材の碎石だけを使用する地盤改良技術。施工中も廃棄物が発生せず、従来から使われているセメントや鉄に比べ、CO₂の排出量も大幅に削減できます。

土地の価値を守る

「地下埋設物」や「土壌汚染」は、地価を下げる可能性があります。碎石だけを使用するエコジオ工法は、土地の価値を下げる可能性が低い地盤改良技術です。※不動産鑑定評価基準(国土交通省)より

尾鍋組 三重大学

エコジオは、(株)尾鍋組と三重大学との共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。

自然石の強さを最先端技術で。

State-of-the-art technology combines the strength of natural stone.

碎石は、小さく砕いた自然石です。重たい列車を支えるために、線路の下には碎石が使われています。また、多くの歴史的な建造物にも自然石が使われています。碎石の強度は劣化せず、長期的に強さを保ち続けます。



▲礎石跡の断面
調査地：京都市伏見区淀池上町
調査主体・写真提供：京都市埋蔵文化財研究所

レール下に敷設された碎石

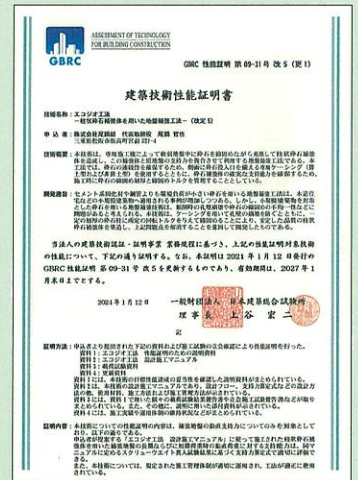
淀城跡遺跡

建築技術性能証明を取得。

ECOGEO has obtained GBRC certificate.

エコジオ工法は、(財)日本建築総合試験所より、「建築技術性能証明」を取得しており、その性能が証明されています。

GBRC性能証明
第09-31号
申請者：
株式会社尾鍋組



選ばれる理由 The STRENGTHS of ECOGEO.

REASON 01 経済設計 -Economical Design-

従来工法と比べ、設計長が短く、経済的。

エコジオ工法は、支持杭ではなく置き換え工法です。建物の重さを「碎石補強体」と「原地盤」の両方で支えます。「碎石補強体」で受け止めた重さは地中に分散。そのため、先端には強固な地盤を必要とせず、多くの場合、設計長が短くなります。

REASON 02 きれいな現場 -Keep The Site Clean-

廃棄物ゼロ、残土もゼロ。

エコジオ工法は施工時に廃棄物（セメントの空袋、切断した鋼管）が発生しません。さらに、エコジオZERO工法（無排土タイプ）なら、土も出ないので残土処分も不要です。*エコジオZERO工法は、地盤の条件により使用できない場合もあります。

REASON 03 工期を短縮 -Shortened Construction Period-

養生、水、事後試験、杭頭処理が不要。

従来工法で必要な養生期間・水・事後試験・杭頭処理が不要です。そのため、施工が完了した直後から基礎工事に着手できます。



お問い合わせ

エコジオ工法協会 <https://ecogeo.gr.jp>

事務局 〒515-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4
TEL: 0598-46-0121 (株式会社尾鍋組内) / MAIL: info@ecogeo.gr.jp

技術
開発



エコジオは、(株)尾鍋組と三重大との共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。